二　①～⑫の中から、調べたいと思うものを一つび、意味を調べ、発表しましょう。

ゴール　ことわざやの意味を知ろう。

言

５

ことわざや慣用句を知ろう

 年 　 組

一　ことわざやになるように、上と下の言葉を線でつなぎましょう。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 調べることわざや慣用句かんようくく番 |

よろこ

ぶ

わた

わす

かた

ぬ

ひがん

ねんぶつ

　**・**　　くれる

　**・**　　抜ける

　**・**　　彼岸まで

　**・**　　喜ぶ

　**・**　　地固まる

　**・**　　念仏

　**・**　たたいて渡る

　**・**　　回れ

　**・**　　わらをもつかむ

　**・**　　五分のたましい

　**・**　　忘れた頃にやって来る

　**・**　　速さ

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

さい

ふ

　①石橋を

　②暑さ寒さも

　③一寸の虫にも

　④目から鼻へ

　⑤馬の耳に

　⑥目にも止まらぬ

　⑦とほうに

　⑧目を細めて

　⑨おぼれる者は

　⑩雨降って

　⑪急がば

　⑫天災は

　　　　　・

すん

ころ

かん　よう　く

く

意味

・ことわざやの意味を考えながら、線をつなぐことができた。（　　　　）

・ことわざやにを持つことができた。　　　　　　　　　　　　（　　　　）

ふりかえり

言・５　ことわざや慣用句、故事成語の意味を知る。

【ことわざ】

　　昔から言いえられてきた、教えやいましめなどをふくんだ短いことば

：さるも木から落ちる

【】

　　二つ上のことばがびついて、もとのことばとはちがう、ある決まった意味を表すことば

：馬が合う

二　①～⑫の中から、調べたいと思うものを一つび、意味を調べ、発表しましょう。

ゴール　ことわざやの意味を知ろう。

言

５

ことわざや慣用句を知ろう

 解　答

一　ことわざやになるように、上と下の言葉を線でつなぎましょう。

|  |  |
| --- | --- |
| 用心の上にさらに用心を重ねて物事を行うこと意味 | 調べることわざや慣用句かんようくく①番 |

よろこ

ぶ

わた

わす

かた

ぬ

ひがん

ねんぶつ

　**・**　　くれる

　**・**　　抜ける

　**・**　　彼岸まで

　**・**　　喜ぶ

　**・**　　地固まる

　**・**　　念仏

　**・**　たたいて渡る

　**・**　　回れ

　**・**　　わらをもつかむ

　**・**　　五分のたましい

　**・**　　忘れた頃にやって来る

　**・**　　速さ

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

**・**

さい

ふ

　①石橋を

　②暑さ寒さも

　③一寸の虫にも

　④目から鼻へ

　⑤馬の耳に

　⑥目にも止まらぬ

　⑦とほうに

　⑧目を細めて

　⑨おぼれる者は

　⑩雨降って

　⑪急がば

　⑫天災は

　　　　　・

すん

ころ

かん　よう　く

く

・ことわざやの意味を考えながら、線をつなぐことができた。（　　　　）

・ことわざやにを持つことができた。　　　　　　　　　　　　（　　　　）

ふりかえり

言・５　ことわざや慣用句、故事成語の意味を知る。

【ことわざ】

　　昔から言いえられてきた、教えやいましめなどをふくんだ短いことば

：さるも木から落ちる

【】

　　二つ上のことばがびついて、もとのことばとはちがう、ある決まった意味を表すことば

：馬が合う